

<p>I. エゼキエル書第1章4節で、北からの暴風は、神の力強い靈のしるし、絵です： エゼ 1:4 そして、私は見た。すると見よ、北からの暴風、大きな雲、絶えず煌めく火が来た。その周りには輝きがあり、その中から、火の中からこはく金のようなものが出て来た。</p>	<p>A. 北から来る暴風は、大能の靈が神から来ることを示します： 詩 75:6 高く上げることは東からでも西からでもなく、南からでもない。7 神は裁き主である。彼はこの者を下げ、あの者を上げられる。</p>	<p>1. 北にいる神は常に上にいます。靈的に言って、私たちは北に行くとき、神に上って行きます。 2. 暴風が北から来たという事実は、それが神から来たことを意味します。これは、神の住まいがすべての靈的な事物の源であることを啓示しています。</p>	
	<p>B. エゼキエル書第1章4節で、風は、聖靈が私たちの上を吹いて、私たちに神の命を持たせることとしるしです：</p>	<p>1. ヨハネ第20章のその靈の息吹くことは命のためであり、使徒第2章のその靈の吹くことは神の行動のためです。 使徒 2:2 すると突然、激しい風が吹いてきたように、天から音が聞こえ、彼らが座っていた家中を満たした。 4 すると、彼らはみな聖靈で満たされ、その靈が彼らに語り出させるままに、さまざまな言語で語り始めた。 2. その靈の本質上の面は生活のためであり、息によって象徴されます。その靈のエコノミー上の面は務めのためであり、激しい風によって象徴されます。</p>	
	<p>C. 私たちの靈的な経験は常に靈的な暴風をもって始まります：</p>	<p>1. 神の訪れは、神の風が私たちの存在に吹くことで始まります。 2. その靈は吹く風として、神を私たちにもたらし、私たちに再生しました。</p>	
		<p>3. 私たちの靈的な生活におけるあらゆる転機の時、北からの暴風が私たちの上を吹きます：</p>	<p>a. この暴風は、神ご自身が私たちに吹いて、暴風を私たちの生活の中へと、召会の中へと、私たちの働きの中へともたらし、私たちが自分の靈的な状態に満足せず、それについて関心を持ち、私たちの靈的な生活に転機を持つようにします。 b. 風が私たちに吹くとき、私たちは自分の靈的な状態に満足することはできません。そうではなく、私たちは不安に感じ、自分の状態について関心を持ちます。</p>
		<p>4. 召会の歴史によれば、すべての世代にわたって神の靈が大風のように吹いて、人々が自分の罪を悔い改め、主イエスを信じて再生され、この世を捨てて主に従い、心の中で必死になり、靈の中で燃えて主に仕えるようになってきました。 5. あらゆる暴風は思い起こす価値があります。あらゆる暴風には喜ばしい記憶があります。神が私たちに訪れ、私たちに復興するときにはいつも、神の靈は大風のように私たちに吹きます。</p>	
<p>II. エゼキエル書第1章4節の雲は、神が彼の民を覆うこととしるしです：</p>	<p>A. ここの雲は、神がその靈として神の民と共に住み、彼らを覆って、彼らを顧み、彼らに恩恵を示すこととしるしです。聖靈が私たちに臨み、私たちに触れるとき、彼は風のようなです。聖靈が私たちと共にとどまり、私たちに覆うとき、彼は雲のようなです。</p>		
	<p>B. 風が吹くことは、神の臨在を、天的、覆い抱き、かぶさる雲の形で私たちにもたらし、出13:21 エホバは彼らの前を行き、昼は雲の柱の中で彼らの道を導き、</p>		
	<p>C. 雲はほかでもなく覆い抱く神です。神は風として来ますが、雲としてとどまります。</p>		
	<p>D. 私たちは、神の恵みと栄光が自分の上であり、天蓋のように自分を覆っていると感じるかもしれません。</p>		
	<p>E. 神は雲として私たちにとどまることによって、私たちに覆い、かぶさり、覆い抱いて、私たちに彼の臨在の享受を与えます。このようにして、彼は私たちの日常生活の中でご自身のものを生み出します。</p>		
	<p>F. 雲はまた、神が彼の民を顧み、彼らに恩恵を与えることを表徴します。神は彼の恵み深い訪れの中で、雲のように私たちに臨み、私たちに顧み、私たちに恩恵を示します。神が私たちに吹いた後、私たちは、彼が私たちにかぶさり、私たちに顧みていると感じます。私たちは、彼の臨在と彼の顧みの両方を感じることができます。箴 16:15 王の顔の光は命があり、彼の好意は後の雨の雲のようである。</p>		
	<p>G. 風も雲も共に、重大で靈的な取り扱いが神と彼の民との間で起ころうとしていることを示します。</p>		
<p>III. エゼキエル書第1章4節によれば、風は雲をもたらし、雲の内側に火があります：</p>	<p>A. エゼキエルが見た火は、神の燃やし聖別する力を表徴します。 出24:17 エホバの栄光の現れは、山の頂にあって、イスラエルの子たちの目には焼き尽くす火のようであった。 申4:24 エホバあなたの神は焼き尽くす火、ねたむ神だからである。 ヘブル 12:29 なぜなら、私たちの神は、焼き尽くす火でもあるからです。</p>		
	<p>B. 雲の中に火があるという事実が意味するのは、私たちがその靈によって覆われるとき、彼によって照らされるということです。</p>		
	<p>C. エゼキエル書第1章4節で、火が象徴するのは、神の行動における浄化し、きよめ、聖別し、動機づけるための燃やす力です。神が私たちに訪れるときはいつも、彼の聖なる火が来て、私たちの中の、彼の聖なる性質と性情にふさわしくないあらゆるものを焼き尽くします。</p>		

	D. 聖霊の火が私たちの中で燃えれば燃えるほど、ますます私たちはきよめられ、照らされます。神の聖にふさわしいものだけが、彼の聖なる火を通過することができます。神の聖にふさわしくないあらゆるものは、焼き尽くされなければなりません:	1. この火は神以外のあらゆるものを焼き尽くします。なぜなら、神だけがこの燃やすことを通過することができるからです。私たちはみな、燃やされることによって造り変えられる必要があります: 2. 私たちは彼の照らしの下にいるとき、自分が彼の焼くことを必要とすることを承認し、彼が私たちの自己、古い性質、個性、この世的なこと、また私たちの態度、目標、目的、動機、意図を焼き尽くしてくださるように祈る必要があります。 3. 私たちが焼き尽くす火の焼くことを経験するとき、神ご自身が私たちの中で現れます。	a. この火は私たちの高慢、邪悪、憎悪を焼き尽くすだけでなく、私たちの天然のへりくだり、親切、愛も焼き尽くします。 b. 聖なる火は私たちの弱い点を焼くだけでなく、私たちの強い点も、私たちの中の、私たちと他の人が称賛し評価するあらゆるものを含めて焼きます。 c. 聖なる火の焼くことの下で、私たちの「私」は崩壊し、溶解します。
IV. 風の吹くこと、雲の覆うこと、火の燃やすことの結果は、光り輝くこはく金、すなわち贖う神の光り輝く表現です:	A. こはく金は金と銀の合金です。金は神の性質を表徴し、銀は贖いを表徴します: B. 吹く風、覆う雲、きよめる火と関係がある霊的な取り扱いの結果は、贖う神の光り輝く表現です: C. 光り輝くこはく金によって表徴される方、小羊・神は、無限の価値ある宝として私たちの内側に住んでいます: D. 私たちが吹く風、覆う雲、焼き尽くす火を経験すればするほど、ますますこはく金が私たちの存在の中へと構成され、私たちを、三一の神で満たされて彼の栄光を現す人となります。エペソ3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。19 あなたがたが満たされて、神の全豊満へと至るように。21 神に、召会の中で、またキリスト・イエスの中で、栄光がすべての世代に至るまで、永遠にわたってありますように。アーメン。	1. 私たちの神は、金によって表徴される聖なる方だけではありません。彼はまた、銀によって表徴される贖う神でもあります。 2. 啓示録によれば、御座の上の方は神だけでなく、小羊だけでもなく、小羊・神、贖う神でもあります: 3. こはく金として、主イエスは、私たちが贖った、私たちのすべてである方です。 1. こはく金は火の中から現れます。これは、火の焼くことがこはく金の現れのためであることを示します。 2. 私たちが風、雲、火を経験した後、唯一の残るものは光り輝くこはく金、贖う神です。 3. 私たちは神の風、雲、火を経過すればするほど、ますます主は威厳があり栄光がある方法で私たちの中で現され、私たちは、彼だけが尊く、愛すべきであり、明るく、威厳があると感じます。	a. 一つの御座が神のために、また小羊のためにあります。これは、神と小羊が一、すなわち小羊・神、贖う神、神・贖い主であることを示します。 b. 光としての神は、ともし火としての小羊の中にあります: 啓 21:23 都の中では、太陽も月も輝く必要がない。神の栄光がそれを照らし、小羊がそのともし火だからである。 (1)ともし火としての小羊がなければ、私たちにに対する神の輝きは私たちを殺すでしょう。 (2)ともし火としての小羊は、とても喜ばしく近づきやすい方法で、光としての神を表現します。 (3)神聖な光は贖い主を通して輝くので、その光は愛らしく、私たちはこの光の中を歩きさえます。
V. あらゆるクリスチャンの霊的な歴史は、風、雲、火、こはく金の物語であるべきです:	A. 毎回私たちは主によって恵みを受けるとき、風、雲、火、こはく金を含む、彼による霊的な取り扱いを持ちます。 B. 私たちのクリスチャン生活全体の中で、私たちの霊的な経験は、風、雲、火、こはく金にかかわる継続的な循環であるべきです。毎回この循環が繰り返されると、さらに多くのこはく金が私たちの存在の中へと構成され生み出されて、私たちを、三一の神で満たされて彼の栄光を現す人となります。		
VI. 私たちは吹く風、覆う雲、燃える火、光り輝くこはく金を経験するとき、神の栄光のビジョンとなります: エゼキエル 1:1 天が開き、私は神のビジョンを見た。28 …雨の日の雲の中にある虹の外観のようであった。これはエホバの栄光の姿の外観であった。啓21:10-11 そして彼は私を霊の中で、大きな高い山へ連れて行き、聖なる都エルサレムが、天から出て神から下って来るのを私に見せたが、11:それは神の栄光を持っていた。		A. 私たちは、個人の霊的な経験の中で風、雲、火、こはく金を持つなら、共に集まる時はいつも、こはく金のビジョンとなり、照らし光り輝いている尊い宝を私たちの中に持ちます。 B. 「私たちが私たちの主イエス・キリストについて経験し、享受し、認識することは何であれ、三一の神についての経験、享受、認識でもあります。彼はそのように大いなる程度にまで啓示されます。私たちはそのような程度にまで彼を経験し、享受しなければなりません。それから、私たちの享受は彼の証しとなり、この生ける証しはイエス・キリストの現在の啓示です。まず、彼は啓示され、それから私たちは彼を享受し、彼の証しとなり、最終的に私たちの証しは彼の現在の啓示となります」。	

経験:①神の訪れは常に、神の風が私たちの存在に吹くことで始まります。…[この霊的な嵐は]あなたに人生の意義を考えさせ、自分はどこから来たのか、どこへ行こうとしているのかについて、自らに尋ねさせるでしょう。…私たちはみな、覆い抱き、かぶさる雲のような主の臨在を経験する必要があります。私たちは単に教えや教理に満足すべきではありません。聖書に来て単に教理を追い求めるのではなく、私たちは主ご自身を追い求める必要があります。私たちは御言に来るとき、こう祈るべきです、「主よ、私は風と雲を必要とします。主よ、北からの暴風として私の上に吹き、かぶさる雲で私を覆ってください。風として私に臨み、雲として私と共にとどまってください」。

スクール・ライフ(中高生)編:高校生ぐらいになると、人は人生の意義について考え始めます。自分は何のために生きているのか?人生の目標は何なのか?自分はどこから来て、どこへ行くのか等の疑問が内側にあるようになります。この時、あなたは霊を活用して、主の御前に出て次のように祈ってください、「主イエスよ、私は自分が何のためにここにおり、どんな役割を持っているのかよく分かりません。主イエスよ、あなたが私に来て、教えてください」。あなたがこのように祈るなら、神は暴風としてあなたに臨みます。この暴風はまた、「聖書の真理を単に教理的に捉え、自分の日常生活と無関係であるとのあなたの古い認識」を吹き飛ばします。あるいは「**「未信者の友人たちの一見楽しそうな光景を見てうらやましく思い、召会生活よりも快樂の方が現実的で楽しいとの考え」**を暴露し吹き払います。中高生であるあなたは、このような経験があると思います。祈りを通して来る神の暴風は、実は、神があなたを愛し、永存の価値のある神の御言葉、真理にあなたを戻し、あなたの将来を大いに祝福するためです。ハレルヤ!

I ペテロ 1:22 あなたがたは真理に対する従順によって、自分の魂をきよめて、偽りのない兄弟愛へと至ったのですから、純粋な心から互いに熱く愛し合いなさい。23 あなたがたが再生されたのは、朽ちる種からではなく、朽ちない種から、すなわち、神の生きている、存続する言によるのです。24 なぜなら、「すべての肉は草のようで、その栄光はすべて草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。25 しかし、主の言葉は永遠に存続する」。これが、あなたがたに福音として宣べ伝えられた言葉です。

②私たちの霊的な経験は常に霊的な暴風をもって始まります。召会の歴史によれば、すべての世代にわたって神の霊が大風のように吹いて、人々が自分の罪を悔い改め、主イエスを信じて再生され、この世を捨てて主に従い、心の中で必死になり、霊の中で燃えて主に仕えるようにしてきました。あなたはこのような経験を持ったことがないでしょうか?…もし決してそのような経験をしたことがないなら、あなたは主を見つめ、北からの彼の風があなたに吹くよう祈る必要があります。

火の源は吹く風と覆う雲です。このことから私たちは、火が直接私たちに臨むのではないことを見ます。神は吹く風として私たちに臨み、覆う雲として私たちと共にとどまります。彼の覆う下で、私たちは彼の照らしによって暴露されます。私たちは彼の照らしの下にいるとき、自分が彼の焼くことを必要とすることを承認し、彼が私たちの自己、古い性質、個性、この世的なこと、また私たちの態度、目標、目的、動機、意図を焼き尽くしてくださるように祈る必要があります。私たちはみなこのように主によって燃やされる必要があります。一度そのように燃やされることは、千の教えにまさります。

スクール・ライフ(大学生・大学院生)編:大学生、大学院生であるあなたは暴風と覆う雲を

経験した後、焼き尽くす火があなたの内側にあることに気づくでしょう。この火はあなたの態度、目標、動機、意図を照らし、暴露し、焼き尽くします。18~20代前半で、あなたは何を行うかではなく、どんな動機を持って行うのかというあなたの心の内側の深い部分に、主によって触れていただく必要があります。例えば、あなたは同世代の他の兄弟姉妹の証しについて、兄弟姉妹が大きな声でアーメンと言い、自分が証しする時にアーメンの声が小さいのにつまずき、集会に参加する意欲が薄れてしまいました。この時、集会に参加したくないので、様々な他のもっともらしい言い訳を考え始めます。これはあなたの内側にある不純です。この不純から様々な罪が出てきます。若い時から心の内側深くの不純な動機を対処してください。そうでないと、あなたはキリストの中に深く根ざすことができませぬ。あなたが行くあらゆることは、深みがなく表面的なものになってしまいます。学生の時代に自分の内側深くにある墮落した動機、意図が暴露され、焼き尽くされる経験はあなたの将来の成長のために必ず必要です。アーメン!

③あなたは主を追い求めれば追い求めるほど、聖なる火があなたの弱い点だけでなく、あなたの強い点を焼くことをますます認識します。その強い点は、あなたの天然の長所、天然の美德、あなたの中のあらゆるもの、あなたと他の人が称賛し、評価し、高く尊敬するものを含みます。アウグスチヌスのように、あなたは最終的に、告白と悔い改めの涙でさえ主の清めを必要とすると感じるでしょう。風の吹くこと、雲の覆うこと、火の燃えることの結果は、こはく金の輝き現れです。私たちが焼き尽くす火の燃えることを経験するとき、神ご自身が私たちの中で現れます。私たちが神の風、雲、火を経過すればするほど、ますます主は、威厳があり栄光ある方法で、私たちの中で現れます。彼がそのような方法で現れるとき、私たちは、彼だけが尊く、愛すべきで、輝き、威厳があり、栄光があると感ずります。変貌の山での弟子たちのように、私たちに「イエスご自身のほか、だれも見えません」(マタイ 17:8)。唯一見える方、その場にいる唯一の方は、愛すべき、尊い、栄光ある主イエスです。そのとき私たちは彼の御前にひざまずいて、彼を礼拝し、彼を高く上げ、彼に冠をかぶらせ、彼にあらゆるものを注ぎ出す以外に何もできません。このようにして、私たちは主を獲得し、彼は私たちを獲得されます。

ビジネス・ライフ編:あなたの霊的な経験は、風、雲、火、そしてこはく金です。こはく金は無限の価値のある宝としての内住のキリストです。この経験は継続的な循環であるべきです。毎回この循環が繰り返されると、さらに多くのこはく金があるあなたの存在の中へと構成され生み出されて、あなたは三一の神で満たされて、神の栄光を現す人となります。ビジネス・ライフにおいて、あなたに臨むあらゆる苦難、急激な変化、昇進等の環境を通して、主は風、雲、火をあなたに送っています。あなたが主からの風、雲、火を正しく経験すればするほど、あなたの内側にこはく金、栄光のキリストが増し加わります。そうであれば、外側の環境がどんなに厳しくても、あなたには必ず出る道が備えられます。そして、あなたはキリストを大きく表現する人になるでしょう。ハレルヤ!

II コリント 4:7 しかし、私たちはこの宝を土の器の中に持っています。それは、この卓越した力が神のものであって、私たちからではないことが現れるためです。8 私たちは四方から圧迫されますが、窮することはありません。出る道がないようですが、出る道が全くないではありません。10 絶えずこの体に、イエスの致死力が働いています。それはまた、イエスの命が、私たちの体に現されるためです。

補280

その霊の豊満 — 風

1 ぼう風きたから吹いている、かぜよ、吹けや！
このかぜ、かみをもたらず、かぜよ、吹けや！
吹けや、はげしいかぜ、吹けや、いのちへ！
吹けや、めぐみのかぜ、吹けや、かみへと！

2 かぜのあとにくもがあり、われら、おおう！
かみの臨ざいをもたらし、われら、おおう！
おおう、かみのくもは、かみはとどまる。
おおう、めぐみのくも、ちから、なぐさめ。

3 くもとともに火きらめく、われら、燃やせ！
つみ、たましい、にくばく露す、われら、燃やせ
燃やせ！かみのほのお、絶えず燃やせや！
燃やせ！このほのおで、かん全に燃やせ！

4 火からこはくきんが出て、ひかりはなつ！
あがなうかみ、わかけい 験、ひかりはなつ！
照らす！金ぎんのかみ、照らし、見せませ！
小ひつじ・かみはいま、われらのきょう受。

5 かぜ、くも、火、こはくきんはつくり込まれ、
つくり込まれる循かんは絶えずつづく。
吹き、覆い、燃やし、照り、われを所有せよ。
なれを絶えず享受し、なれ表げんする。

#1200

Experience of Christ - Trusting Him

1 There's a stormy wind a-blowing from the north;
Let it blow! Let it blow!
God as our exp'rience will the wind bring forth;
Let it blow! Let it blow!
Let it blow! The rushing mighty wind;
Let it blow us into life!
Let it blow! The gracious wind of God;
Let it blow us into Christ!

補143

圣灵の丰满—風

一 看哪，暴风刮自北方，力无穷；
来吹动！来吹动！是神眷临，使人翻转得复兴；
来吹动！来吹动！
来吹动！圣灵强风吹动，使我悔改得生命！
来吹动！恩典大风吹动，使我主里得复兴！

二 看哪，还有一朵大云随风到；
来覆盖！来覆盖！主同在如云满足所有需要；
来覆盖！来覆盖！
来覆盖！神来与人相交，覆庇、加力又照料！
来覆盖！神恩如云围绕，带来安慰和荣耀！

三 云中又有烈火不断的闪烁；
来焚烧！来焚烧！罪、肉体、魂生命再无无处可躲；
来焚烧！来焚烧！
来焚烧！神圣嫉妒烈火，烧遍全人每角落！
来焚烧！神外一切尽脱，天然、旧造都灭没！

四 火中发出金银合金显光耀；在显耀！在显耀！
救赎之神经历宝贵又高超；
在显耀！在显耀！
在显耀！我们今已尝到羔羊神丰美味道！
在显耀！救赎之神荣耀，彰显于人，何奇妙！

五 风、云、火、金的经历将人点活；
多又多！多又多！愿这循环将我重构永不辍；
多又多！多又多！
风吹到！云覆盖！火焚烧！金银合金显荣耀！
愿与主如此全然相调，使主荣形得显照！

2 There's a hov'ring cloud a-following the wind,
Covering us! Covering us!
And the presence of the Lord the cloud does
bring,
Covering us! Covering us!
Covering us, God's overshadowing cloud —
God has come to stay with us.
Covering us, the gracious cloud of God —
Strength and comfort glorious!

3 With the cloud continually a fire does flash
Burning us! Burning us!
It exposes sin, the soul life, and the flesh,
Burning us! Burning us!
Let it burn! The jealous flame of God;
Let it burn continually!
Let it burn! This all-consuming flame;
Let it burn us thoroughly!

4 Then from out the fire does the electrum glow,
Shining forth! Shining forth!
The redeeming God does our experience
show,
Shining forth! Shining forth!
Let Him shine! This gold and silver One;
Let Him shine for all to see!
'Tis the Lamb-God who has now become
Our enjoyment inwardly.

5 Let the wind, cloud, fire and th' electrum be
Wrought in us, o'er and o'er;
Let this cycle be repeated constantly
More and more, more and more!
Blow and hover, burn and shine forth, Lord,
All our being to possess,
That we all may gain Thee constantly
All Thy likeness to express.